

教科		国語	科目名	現代文B		対象学年	3学年	単位数	2単位	観点別評価						
使用教科書		新 探求現代文B (桐原書店)				教科担当	A組：田原 桜子 B組：田原 桜子 C組：田原 桜子 D組：田原 桜子 E組：田原 桜子				関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解	
補助教材		最新国語便覧 (第一学習社) 大学入試 国語頻出問題1200 四訂版 (いっずな書店) 現代文センター試験国語過去問題平成23～令和2年 (尚文出版)														
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法								
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	小説	「檸檬」 梶井基次郎		8	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・「私」という青年の心と身体と生活の歴史を把握している。 ・「私」の嗜好や現実に対する意識について理解している。	提出物	●	●	●	●					
							期末考査			●	●	●				
							授業態度	●								
		小説	「舞姫」 森鷗外		12	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・豊太郎の人物像を、近代日本における立身出世主義という視点から理解している。 ・自我に目ざめた豊太郎の心の変化を的確に捉えている。	提出物	●	●	●	●					
							期末考査			●	●	●				
							授業態度	●								
	評論	「オブジェとイマージュ」 高階秀爾		6	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・実物と絵画の関係性についての的確に理解している。 ・「芸術」について論じた評論を読むなどして、考察を深めている。	提出物	●	●	●	●						
						期末考査			●	●	●					
						授業態度	●									
	1学期評定															
	2学期 (13週)	評論	「普遍性」 茂木健一郎		6	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・持続可能性が多様性を育むことを理解している。 ・普遍性や多様性について論じた評論を読むなどして、考察を深めている。	提出物	●	●	●	●					
							期末考査			●	●	●				
授業態度							●									
評論		「詩人のふるさと」 富岡多恵子		6	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・「犀川」書き換えの事情と問題点、「寂しき春」の加筆の問題点を理解し、筆者の抱く疑問点を的確に捉えている。 ・「文学」や「芸術」について論じた評論を読むなどして、考察している。	提出物	●	●	●	●						
						期末考査			●	●	●					
						授業態度	●									
評論		「ファンタジーワールドの誕生」 今福龍太		8	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・「ファンタジー・ワールド」という表題に込められた意味を理解している。 ・西欧世界と非西欧世界の関係について論じた評論を読むなどして、考察を深めている。	提出物	●	●	●	●						
						期末考査			●	●	●					
						授業態度	●									
評論		「支配の役割」 小坂井敏晶		6	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・支配の定義と強制力との関係を理解している。 ・支配や不平等が人間にとって本質的なものであることを理解している。	提出物	●	●	●	●						
						期末考査			●	●	●					
						授業態度	●									
2学期評定																
3学期 (9週)	評論	「市民社会化する家族」 今村仁司		8	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・近代社会における「三つの家族制度」(家族・市民社会・国家)の関係について理解している。 ・「家族」や「近代社会」について論じた評論を読むなどして、理解を深めている。	提出物	●	●	●	●						
						授業態度	●									
	評論	「霧の風景」 桑子敏雄		6	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・風景とそれにまつわる危機について読み取っている。 ・「風景」や「感性」について論じた評論を読むなどして、考察を深めている。	提出物	●	●	●	●						
						授業態度	●									
	評論	「ポストモダンと排除社会」 東浩紀		4	・本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 ・筆者の言う「規律訓練型権力」「環境管理型権力」の意味を理解している。 ・評論特有の難解な語彙について、正しく理解している。	提出物	●	●	●	●						
						授業態度	●									
	3学期評定															
	年間評定															

教科		国語	科目名	古典演習 I		対象学年	3 学年	単位数	2 単位	観点別評価					
使用教科書		新 探求古典B 古文編 (桐原書店)				教科担当	A組：田原 桜子 B組：田原 桜子			関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解	
補助教材		最新国語便覧 (第一学習社) 体系古典文法 (尚文出版) 古文単語330 (いいずな書店) 必携新明説漢文 (尚文出版)													
学期	単 元	学 習 内 容		配当時間	評価規準 (到達目標)		評 価 方 法								
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 ( 1 3 週 )	歌物語	伊勢物語「渚の院」 大和物語「いはで思ふ」		8	・平安時代の貴族のものの感じ方考え方を読み取ろうとしている。 ・平安時代の貴族のものの感じ方考え方を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●			●	●			
							期末考査				●	●			
							授業態度	●							
		物語	堤中納言物語「はいづみ」 源氏物語「夕顔の死」		12	・物語文学における人物の心情を読み取ろうとしている。 ・物語文学における人物の心情を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●		
							期末考査				●	●			
							授業態度	●							
	物語	源氏物語「藤壺の宮の入内」 「明石の君との出会ひ」		6	・直接的に書かれていない人物の心情を推論しようとしている。 ・直接的に書かれていない人物の心情を推論している。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査				●	●				
						授業態度	●								
	1 学期評定														
	2 学 期 ( 1 3 週 )	歴史物語	大鏡「時平と道真」 大鏡「村上天皇と中宮安子」		6	・歴史物語における社会の様子や人物の心情を読み取ろうとしている。 ・歴史物語における社会の様子や人物の心情を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●		
							期末考査					●	●		
授業態度							●								
評論		「俊頼髓脳」「三冊子」 「源氏物語玉の小櫛」		10	・文章構成の工夫に注目して主張を読み取ろうとしている。 ・文章構成の工夫に注目して主張を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査					●	●			
						授業態度	●								
物語		住吉物語「継母のたばかり」		4	・物語文学における人物関係を読み取ろうとしている。 ・物語文学における人物関係を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査					●	●			
						授業態度	●								
日記		讃岐典侍日記「堀川天皇との別れ」 たまきはる「建春門院の夢」		6	・日記文学の特徴を踏まえて筆者の心情を読み取ろうとしている。 ・日記文学の特徴を踏まえて筆者の心情を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査					●	●			
						授業態度	●								
2 学期評定															
3 学 期 ( 9 週 )	物語	平家物語「祇王」 「横笛」		6	・軍記物語の特徴的な表現や描写を味わおうとしている。 ・軍記物語の特徴的な表現や描写を味わっている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						授業態度	●								
	物語	源氏物語「女三宮の降嫁」 「柏木の懸想」 「薫の五十日の祝ひ」		12	・物語文学の特徴を踏まえて筆者の心情を読み取ろうとしている。 ・物語文学の特徴を踏まえて筆者の心情を読み取っている。 ・古典特有の語彙や文法を理解している。	提出物	●				●	●			
						授業態度	●								
3 学期評定															
年間評定															

教科		国語	科目名	古典B		対象学年	3学年	単位数	2単位	観点別評価					
使用教科書		新 探求古典B (桐原書店)				教科担当	A組：米山 芳江 B組：米山 芳江			関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解	
補助教材		最新国語便覧 (第一学習社) 体系古典文法 (尚文出版) 古文単語330 (いいずな書店) 必携新明説漢文 (尚文出版) 古典センター試験国語過去問題平成23～令和2年 (尚文出版)													
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	物語	堤中納言物語 「虫めづる姫君」		8	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●			●	●			
							期末考査					●	●		
							授業態度	●							
		日記	建礼門院右京大夫集 「かかる夢見ぬ人やいひけむ」 「今や夢昔や夢と」		10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●		
							期末考査					●	●		
							授業態度	●							
	史伝	荊軻		6	・本文中の語句について、漢和辞典で調べている。 ・脚注を参照しながら、重要句形の用法を理解し、正確に現代語訳している。 ・文章の展開、内容のおもしろさを理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査						●	●		
						授業態度	●								
	単語テスト	古文単語330		2	・計画的に単語テストの学習に取り組み、意欲を持ってテストに臨んでいる。 ・古文読解で必要になる基本単語を理解している。	古文単語テスト	●							●	
	1学期評定														
2学期 (13週)	日記	蜻蛉日記 「嘆きつつひとり寝る夜」		6	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査						●	●		
						授業態度	●								
	物語	源氏物語 「柏木と女三宮」 「紫上の死」		10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
						期末考査						●	●		
						授業態度	●								
問題演習	大学入試入試過去問演習		10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●				
					期末考査						●	●			
					授業態度	●									
2学期評定															
3学期 (9週)	問題演習	大学入試入試過去問演習		18	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
						授業態度	●								
3学期評定															
年間評定															

教科	国語	科目名	現代文演習		対象学年	3学年	単位数	2単位	観点別評価					
使用教科書	新 探求現代文B (桐原書店)				教科担当	A組：伊藤 景一郎 B組：伊藤 景一郎 C組：伊藤 景一郎			関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解	
補助教材	力をつける現代文 (数研出版) 最新国語便覧 (第一学習社) 大学入試 国語頻出問題1200 四訂版 (いっずな書店)													
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法									
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	評論	「レトリック認識」佐藤信夫 「異文化理解」青木保 「危機の活字文化とメディア」柳田邦男	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の構造や表現の対応関係を理解することができる。</li> <li>本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。</li> <li>評論特有の難解な語彙について、正しく理解している。</li> </ul>	提出物	●	●	●	●				
						期末考査			●	●	●			
						授業態度	●							
	1学期 (13週)	小説	「姥捨」井上靖 「それから」夏目漱石 「春の道標」黒井千次 等	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲の情景が登場人物の心情とどのように結びついているのかを読み取ることができる。</li> <li>登場人物の言動に反映された心情をとらえることができる。</li> <li>評論文同様に、本文の構造や表現の対応関係を理解することができる。</li> </ul>	提出物	●	●	●	●				
						期末考査			●	●	●			
						授業態度	●							
	1学期 (13週)	評論	「非日常性の意味と構造」村上楊一郎 「情報化社会と若者」養老猛司 「環境哲学への招待」西川富雄	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の構造や表現の対応関係を理解することができる。</li> <li>評論特有の難解な語彙について、正しく理解している。</li> <li>入試頻出の分野について論じた評論を読み、理解を深めている。</li> </ul>	提出物	●	●	●	●				
						期末考査			●	●	●			
						授業態度	●							
	1学期評定													
2学期 (13週)	問題演習	大学入試問題演習	26	<ul style="list-style-type: none"> <li>設問文の正確な理解ができる。</li> <li>主だったパターンの記述型解答の仕方を知らる。</li> <li>入試頻出の分野について論じた評論を読み、理解を深めている。</li> <li>本文の構造や表現の対応関係を理解することができる。</li> </ul>	提出物	●	●	●	●					
					期末考査			●	●	●				
					授業態度	●								
2学期評定														
3学期 (9週)	問題演習	大学入試問題演習	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>問の条件に正対した記述型解答を書くことができる。</li> <li>入試頻出の分野について論じた評論を読み、理解を深めている。</li> <li>本文の構造や表現の対応関係を理解することができる。</li> </ul>	提出物	●	●	●	●					
					授業態度	●								
3学期評定														
年間評定														

教科		国語	科目名	古典演習Ⅱ		対象学年	3学年	単位数	2単位	観点別評価				
使用教科書		新 探求古典B 漢文編 (桐原書店)				教科担当	A組:今福 航 B組:今福 航 C組:今福 航			関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
補助教材		最新国語便覧 (数研出版) 新明説漢文 (尚文出版) 三訂版 プロGRESS漢文総演習 (いいずな書店)												
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	評論	玉勝間 秘する花を知ること	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の構成を把握し、内容を理解している。</li> <li>作者のものの見方や考え方を理解している。</li> <li>作者や、文学史的な位置づけについて理解を深めている。</li> </ul>	提出物	●			●	●			
						期末考査					●	●		
						授業態度	●							
		唐代の文章	黔之驢 雜説	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>論旨の展開を把握し、比喩の巧みさを理解しようとしている。</li> <li>脚注を参照しながら現代語訳している。</li> <li>比喩表現とその効果についての的確に理解している。</li> <li>作者の主張について理解している。</li> </ul>	提出物	●			●	●			
						期末考査					●	●		
						授業態度	●							
		問題演習	大学入試問題演習	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。</li> <li>注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。</li> <li>主語などを補いながら、的確に表現を理解している。</li> </ul>	提出物	●			●	●			
						期末考査					●	●		
						授業態度	●							
1学期評定														
2学期 (13週)	問題演習	大学入試問題演習	26	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。</li> <li>注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。</li> <li>主語などを補いながら、的確に表現を理解している。</li> </ul>	提出物	●			●	●				
					期末考査					●	●			
					授業態度	●								
2学期評定														
3学期 (9週)	問題演習	大学入試問題演習	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。</li> <li>注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。</li> <li>主語などを補いながら、的確に表現を理解している。</li> </ul>	提出物	●			●	●				
					授業態度	●								
3学期評定														
年間評定														

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科		国語	科目名	理系古典B		対象学年	3学年	単位数	2単位	観点別評価				
使用教科書		新 探求古典B (桐原書店)				教科担当	C組：米山 芳江 D組：米山 芳江 E組：米山 芳江			関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
補助教材		最新国語便覧 (第一学習社) 体系古典文法 (尚文出版) 古文単語330 (いいずな書店) 必携新明説漢文 (尚文出版) 古典センター試験国語過去問題平成23～令和2年 (尚文出版)												
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	物語	堤中納言物語「虫めづる姫君」	8	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●			●	●			
						期末考査					●	●		
						授業態度	●							
		日記	建礼門院右京大夫集 「かかる夢見ぬ人やいひけむ」 「今や夢昔や夢と」	10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●		
						期末考査					●	●		
						授業態度	●							
	史伝	荊軻	6	・本文中の語句について、漢和辞典で調べている。 ・脚注を参照しながら、重要句形の用法を理解し、正確に現代語訳している。 ・文章の展開、内容のおもしろさを理解している。	提出物	●				●	●			
					期末考査					●	●			
					授業態度	●								
	単語テスト	古文単語330	2	・計画的に単語テストの学習に取り組み、意欲を持ってテストに臨んでいる。 ・古文読解で必要になる基本単語を理解している。	古文単語テスト	●							●	
	1学期評定													
2学期 (13週)	日記	蜻蛉日記 「嘆きつつひとり寝る夜」	6	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
					期末考査						●	●		
					授業態度	●								
	物語	源氏物語 「柏木と女三宮」 「紫上の死」	10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
					期末考査						●	●		
					授業態度	●								
	問題演習	大学入試入試過去問演習	10	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
					期末考査						●	●		
					授業態度	●								
2学期評定														
3学期 (9週)	問題演習	大学入試入試過去問演習	18	・重要古語の意味を古語辞典を用いて調べている。 ・注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 ・主語などを補いながら、的確に表現を理解している。	提出物	●				●	●			
					授業態度	●								
	3学期評定													
年間評定														

教科	公民	科目名	現代社会	対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価				
使用教科書	現代社会（東京書籍）			教科担当	A組：向後和 B組：向後和 C組：向後和 D組：向後和 E組：向後和			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
補助教材	つかむ現代社会（浜島書店） ウィニングコンパス（とうほう）											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）			評価方法					
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	現代社会の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報化社会</li> <li>・グローバル化</li> <li>・少子高齢化</li> <li>・問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報化社会の進展に伴う生活の変化や発生した課題を理解している</li> <li>・グローバル化と国際化の違い、グローバル化のもたらす弊害を表現することができる</li> <li>・少子高齢化の現状を理解し、そこから派生する諸課題を考察することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
		青年期と自己形成の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会と青年</li> <li>・青年期の発達課題</li> <li>・自己形成と社会とのかかわり</li> <li>・問題演習</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年期の発達課題を理解している</li> <li>・自己の生き方あり方を模索し、考察している</li> <li>・青年期と社会との関わりで起こる諸課題を表現することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
		青年期と自己形成の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・哲学と人間</li> <li>・宗教と人間</li> <li>・近代科学の考え方</li> <li>・人間の尊厳</li> <li>・人間性の回復を求めて</li> <li>・日本の伝統思想の考え方</li> <li>・問題演習</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代から現代までの思想史を理解している</li> <li>・考えることのプロセスを身に付け、自分なりに表現することができる</li> <li>・世界と日本の思想、古代と現代の思想を比較し、表現することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
	1学期評定											
	2学期（13週）	日本国憲法と民主主義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主主義の成立</li> <li>・基本的人権の確立</li> <li>・世界の政治体制</li> <li>・日本国憲法と三つの原理</li> <li>・基本的人権の保障</li> <li>・人権保障の広がり</li> <li>・選挙の仕組み</li> <li>・問題演習</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主主義確立のプロセスを理解し、基本的人権の価値を理解している</li> <li>・日本国憲法の理念や特質を理解し、判例をもとに基本的人権保障を理解する</li> <li>・世界の政治体制と日本の政治を比較することができる</li> <li>・人権保障の広がり現代に存在する課題について考察し、考えを表現することができる</li> </ul>	提出物	●					●
		日本国憲法と民主主義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国会と立法</li> <li>・内閣と行政</li> <li>・裁判所と司法</li> <li>・地方自治</li> <li>・問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三権相互の役割や関係を理解し、日本の政治体制を理解する</li> <li>・地方の独立と財政上の課題についてグラフなどを読み取りながら理解し、自身の考えを表現することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
		国際社会と人類の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際政治の特質</li> <li>・国際紛争</li> <li>・国際連合と安全保障</li> <li>・冷戦とその後</li> <li>・問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際関係の諸問題を認識し、日本の国際的役割を考察する</li> <li>・平和と国際関係の在り方、世界の国々の在り方を比較し、表現することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
		国際社会と人類の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貿易と国際分業</li> <li>・外国為替の仕組みと国際収支</li> <li>・グローバル化する経済</li> <li>・地域的紛争と難民問題</li> <li>・問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の日本が抱える課題を、政治と経済との関連に留意しながら、さまざまな角度から考え、望ましい解決のあり方を考察することができる</li> </ul>	提出物	●				●	
		2学期評定										
	3学期（9週）	ともに生きる社会をめざして	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境問題</li> <li>・労働問題</li> <li>・社会保障</li> </ul>	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身と関わりのある課題について、自己の生き方あり方と関連させて考察している</li> </ul>	提出物	●	●	●	●	●	●
		3学期評定										
	年間評定											

教科	地理歴史	科目名	世界史B		対象学年	3年	単位数	4単位	観点別評価					
使用教科書	詳説世界史B (山川出版)				教科担当	A組：箱崎 純一 B組：箱崎 純一			●	●	●	●		
補助教材	アカデミア世界史 (浜島書店) 世界史重要語句Check List (啓隆社)													
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法				関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
1 学期 ( 1 3 週 )	内陸アジア世界・東アジア世界の展開	・トルコ化とイスラーム化の進展 ・東アジア諸地域の自立 ・モンゴル大帝国	8	大航海時代以前にも、アジアを中心に独自のネットワークが構築されていたことを理解する。モンゴル帝国によって東西間の交易が盛んになったことを理解することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	アジア諸地域の繁栄	・東アジアの動向 ・清代の中国と隣接諸地域 ・トルコ・イラン世界の展開 ・ムガル帝国の成立とインド＝イスラーム文化の開花	9	ユーラシア大陸に並立された、3つの帝国の成り立ちを理解する。少数民族が他民族を支配する、帝国型の統治の仕組みを考察することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	近世のヨーロッパの形成	・ヨーロッパ世界の拡大 ・ルネサンス ・宗教改革 ・ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 ・オランダの独立 ・フランスの宗教内乱と絶対王政	9	宗教改革がキリスト教社会に与えた影響を理解する。主権国家・主権国家体制を理解し、東アジアの冊封体制との違いを考察できる。各国の宗教改革の動きを理解する。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	近世ヨーロッパ世界の展開	・重商主義と啓蒙専制政治 ・イギリス革命と議会政治の確立 ・ルイ14世の時代 ・プロイセンとオーストリア ・北方戦争とロシア ・ヨーロッパ諸外国の海外進出	9	イギリスで議会政治が確立していったことを考察する。ヨーロッパ諸外国の海外進出を理解する。奴隷貿易と近代分業システムの形成を考察することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	・産業革命 ・機械の発明と交通機関の改良 ・資本主義体制の確立と社会問題の発生 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン	9	民主政治を求める革命と産業革命があわせて進展していったことを理解する。アメリカ独立戦争、フランス革命、ラテンアメリカの独立といった大西洋の両側で起こった一連の展開、すなわち環大西洋革命を理解する。アメリカ独立宣言、人権宣言を比較し考察することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	欧米における近代国民国家の覇権	・ウィーン体制の成立 ・ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 ・南北アメリカの発展 ・19世紀の欧米文化	8	国民国家について理解することができる。ウィーン体制が保守反動体制であることを理解できる。アメリカの南北戦争がなぜ起きたのか考察することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	1 学期評定													
2 学期 ( 1 3 週 )	アジア諸地域地域の動揺	・オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	8	アジアがヨーロッパ列強によって植民地化されていった過程を理解する。ユーラシア大陸に君臨していた3つの帝国がどのように解体されていくのか考察することができる。冊封体制が崩壊する過程を理解できる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	帝国主義とアジアの民族運動	・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強対立 ・アジア諸国の改革と民族運動	8	アフリカ分割を通じて第一次世界大戦に至る枠組みが形作られたことを理解する。日露戦争の影響について、考察することができる。アジアの民族運動の流れを概観することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	2つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ・第二次世界大戦	8	第一次世界大戦に至る背景を考察することができる。第一次世界大戦が初の総力戦であったことを理解できる。ヴェルサイユ体制の問題点を理解できる。世界恐慌の影響について考察することができる。第二次世界大戦の背景、経過、結果を理解できる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	冷戦と第三世界の独立	・戦後世界の秩序の形成とアジア諸地域の独立 ・米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 ・第3世界の台頭と米・ソの歩み寄り ・石油危機と世界経済の再編	8	第二次世界大戦後、アメリカ合衆国とソヴィエト連邦を筆頭に東西両陣営が形成され、冷戦と呼ばれる状況が生まれたことを理解できる。米ソ冷戦と日本の関わりについて理解できる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	現在の世界	・社会主義世界の変容とグローバリゼーション ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と深刻化する貧困 ・現代諸文明の諸相	8	情報技術の発展により、金融など経済面での国境を越えた、一体化した世界が現れたことを理解する。冷戦後も紛争が絶えない原因を考察することができる。	提出物	●						●		
					定期考査	●	●	●	●					
	2学期のふりかえり	総合演習	2学期で学んだこと	8	2学期で学んだ歴史的事実を総合し、2学期で学んだことが現代の我々にとってどのような意義があるのかを考察できる。	提出物	●					●		
						定期考査	●	●	●	●				
	総合演習	総合演習	総合演習	4	既習の知識を用いて、歴史的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●	●	●	●		●		
2 学期評定														
3 学期 ( 9 週 )	総合演習	総合演習	36	既習の知識を用いて、歴史的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●	●	●	●		●			
					3 学期評定									
	年間評定													



教科	地理歴史	科目名	日本史B (必修選択)	対象学年	3年	単位数	4単位	観点別評価			
使用教科書	詳説 日本史B (山川出版社)			教科担当	B組:金子 智宣 C組:金子 智宣			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	新詳日本史 (浜島書店) 日本史必修史料集 (啓隆社) 日本史重要語句Check List (啓隆社)										
主な学習内容と授業時数	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法					
	1学期 (13週)	日本文化のあけぼの (前半)	・文化の始まり ・農耕社会の成立	8	狩猟採集の文化から農耕社会に移行する中で、日本列島社会がどのように変化したかを理解し、東アジアとの関連も考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		日本文化のあけぼの (後半)	・古墳とヤマト政権 ・古墳時代の文化	8	ヤマト政権の成立と古墳文化の出現を関連付けながら理解し、東アジアとの交流にも視野を広げながら考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		律令国家の形成 (前半)	・飛鳥の朝廷 ・律令国家への道	8	東アジア情勢と連動しながら国内改革が推移していくことを理解し、「東アジア史の中の日本史」を考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		律令国家の形成 (後半)	・平城京の時代と天平文化 ・平安王朝の形成	8	唐をモデルとした国家形成が日本の政治にどのように導入され、変質していったかを理解し、変質の要因を考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		貴族政治と国風文化 (前半)	・摂関政治 ・国風文化	8	摂関政治が成立していく過程と背景を理解し、政治的な変容が社会・文化にどのような影響を与えたかを考察することができる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		貴族政治と国風文化 (後半)	・地方政治の展開と武士 ・土地制度の変容	8	律令体制の変質の過程で、地方政治が変化する中で武士が誕生していく要因を理解し、土地制度の変容との関連性を含めて考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
	1学期のふりかえり	・1学期で学んだこと	4	1学期で学んだ歴史的事実を総合し、原始・古代が現代の我々にとってどのような意義があるかを考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	1学期評定										
	2学期 (13週)	中世社会の成立 (前半)	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会	8	平氏政権と鎌倉幕府との相違や、武家政権が成立したことによって日本社会がどのように変化したのかを理解・考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		中世社会の成立 (後半)	・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	8	蒙古襲来によって鎌倉幕府が動揺するという視点だけでなく、貨幣経済の広がりや注目を時代の推移と文化的な変容を関連付けつつ理解・考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		武士社会の成長 (前半)	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭	8	室町幕府の武家政権としての性格を理解するだけでなく、南北朝の合体によって、仏教勢力・公家勢力をも包摂した室町政権としての性格を理解し、考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		武士社会の成長 (後半)	・室町文化 ・戦国大名の登場	8	室町文化が現代日本文化に与えた影響を考察し、戦国大名の領国経営が後世にどのような影響を与えたかを理解・考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		幕藩体制の確立 (前半)	・織豊政権 ・桃山文化	8	織豊政権期の政治システムと江戸時代の政治システムの連続性に着目しつつ、統一に向かう経済的背景と統一事業を理解して考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
		幕藩体制の確立 (後半)	・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造	8	幕藩体制が長期にわたって平和を実現した理由に着目しつつ、社会・経済の構造を理解して考察できる。	提出物	●				●
						定期考査	●	●	●	●	
2学期のふりかえり	・2学期で学んだこと	4	2学期で学んだ歴史的事実を総合し、中世が現代の我々にとってどのような意義があるかを考察できる。	提出物	●				●		
				定期考査	●	●	●	●			
2学期評定											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法						
3学期 (9週)	幕藩体制の展開 (前半)	・幕政の安定	6	幕政の安定をもたらした幕府の政策転換や思想的な背景を理解し、安定のなかで社会がどのように変化したのかを考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	幕藩体制の展開 (後半)	・経済の発展	6	平和が続くなかで、経済がどのように発展したのかを鎌倉・室町時代と比較して理解するだけでなく、江戸時代の経済発展が後世に与えた影響を考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	幕藩体制の動揺 (前半)	・幕政の改革	6	幕府の改革における政策内容を理解するだけでなく、背景となる貨幣経済の浸透による社会の変容を把握し、関連付けて政治の変容を考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	幕藩体制の動揺 (後半)	・幕府の衰退と近代への道	6	幕府が衰退していく背景となる社会の変化と雄藩の台頭が幕末の政治・社会状況につながっていくことを理解・考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	江戸時代の文化①	・寛永文化 ・元禄文化	6	江戸初期の文化の特徴と江戸前期の文化の特徴を比較しながら理解し、文化の相違を生み出した社会の変化を関連付けて考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
	江戸時代の文化②	・宝暦天明文化 ・化政文化	3	江戸中後期の文化の特徴を当時の政治・社会の状況と関連付けて理解し、明治時代の近代化につながっていく要素に着目して考察できる。	提出物	●				●	
					定期考査	●	●	●	●		
3学期のふりかえり	・1年間で学んだこと	3	1年間で学んだ歴史的事実を総合的にとらえ、現代の我々にとって大きな影響を与えたできごとを考察できる。	提出物	●				●		
				定期考査	●	●	●	●			
3学期評定											
年間評定											

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科		公民	科目名	政治・経済		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書		政治・経済（第一学習社）				教科担当	A組：向後 和 B組：向後 和 C組：向後 和 E組：向後 和			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材		つかむ現代社会（浜島書店） ウィニングコンパス（とうほう）											
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準（到達目標）		評価方法						
1 学 期 （ 1 3 週）	経済社会の変容と経済の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>資本主義経済の発展と社会主義経済の変容</li> <li>経済主体と経済活動</li> <li>市場経済の機能と限界</li> <li>経済成長と景気変動</li> <li>財政の仕組みと働き</li> <li>問題演習</li> </ul>		8	<ul style="list-style-type: none"> <li>資本主義経済の特徴を、社会主義経済の特徴と比較し理解している</li> <li>資本主義が陥る弊害を表現することができる</li> <li>日本の財政が抱える問題に関して、自身の考えを表現することができる</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
	経済社会の変容と経済の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金の循環と金融機関の働き</li> <li>物価の動き</li> <li>日本経済のあゆみ</li> <li>中小企業問題</li> <li>農業問題</li> <li>消費者問題</li> <li>問題演習</li> </ul>		10	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済の仕組みを理解し、日本経済の諸問題を考察している</li> <li>日本経済が抱える諸課題を理解し、表現している</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
	国民経済と国際経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働問題と労働関係の改善</li> <li>社会保障制度の充実</li> <li>国際経済の仕組みと現状</li> <li>為替相場のしくみ</li> <li>問題演習</li> </ul>		8	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代日本の諸問題について主体的に多面的にとらえることができる</li> <li>国際経済の基本的仕組みを知り、日本が果たすべき役割について考察している</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
1 学期評定													
2 学 期 （ 1 3 週）	国際社会の政治や経済の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>核廃絶と軍縮</li> <li>経済摩擦と外交</li> <li>南北問題と国際協力</li> <li>問題演習</li> </ul>		10	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会の抱える問題について理解し、国際協力について考察している</li> <li>日本の在り方や国際協力の在り方について自己の意見を表現している</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
	日本国憲法と民主主義	<ul style="list-style-type: none"> <li>国会と立法</li> <li>内閣と行政</li> <li>裁判所と司法</li> <li>地方自治</li> <li>問題演習</li> </ul>		8	<ul style="list-style-type: none"> <li>三権相互の役割や関係を理解し、日本の政治体制を理解する</li> <li>地方の独立と財政上の課題についてグラフなどを読み取りながら理解し、自身の考えを表現することができる</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
	現代の国政政治と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方自治制度と住民の権利</li> <li>政党政治と選挙</li> <li>世論と現代政治の課題</li> <li>国際政治の動向</li> <li>国際社会と国際法</li> <li>問題演習</li> </ul>		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方自治の本旨について理解し、国と地方との関係を地方分権をもとに考察している</li> <li>現代の政治が抱える諸課題を表現することができる</li> <li>国際政治の動向を読み取り、今後の社会を予測することができる</li> </ul>		提出物		●			●	
							定期考査		●	●	●	●	
現代の国政政治と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際連合の役割と国際協力</li> <li>安全保障と日本の防衛</li> <li>国際政治の特質と国際紛争</li> <li>難民問題</li> <li>問題演習</li> </ul>		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会の抱える問題について理解し、国際協力について考察することができる</li> <li>日本のこれからの国際協力の在り方について、自己の意見を表現することができる</li> </ul>		提出物		●			●		
						定期考査		●	●	●	●		
2 学期評定													
3 学 期 （ 9 週）	現代日本の政治や経済の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際協調と国際経済機関の役割</li> <li>環境保全と資源</li> <li>エネルギー問題</li> </ul>		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>自身と関わりのある課題について、自己の生き方・在り方と関連させて考察している</li> </ul>		提出物		●	●	●	●	
3 学期評定													
年間評定													

教科	地理歴史	科目名	世界史B		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価							
使用教科書	『詳説世界史B』（山川出版）				教科担当	A組：西 咲慧 B組：西 咲慧			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解				
補助教材	資料集『アカデミア世界史』（浜島書店） 問題集『世界史重要語句Check List』（啓隆社）															
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）	評価方法											
1 学期 （ 1 3 週 ）	世界各地の古代文明・東アジア世界の形成と発展	1 古代オリエントと地中海 2 インド・中国などの古典文明 3 北方民族の活動と中国の分裂 4 東アジア文化圏の展開	8	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●				●						
					定期考査	●	●	●	●							
	内陸アジア・イスラーム・ヨーロッパ各世界の形成と発展	1 内陸アジア世界の変遷 2 イスラーム世界の成立と発展 3 西欧・東欧世界の成立と変容	10	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●					
					定期考査	●	●	●	●							
	アジア諸地域の繁栄・近代ヨーロッパの成立	1 アジア諸地域の動向 2 大航海時代・ルネサンス・宗教改革 3 主権国家体制の形成	8	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●					
					定期考査	●	●	●	●							
	欧米における近代国民国家の発展・アジア諸地域の動揺	1 ウィーン体制 2 欧米の再編と発展 3 アジア各地の同様と植民地化	8	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●					
					定期考査	●	●	●	●							
	1 学期評定															
	2 学期 （ 1 3 週 ）	アジア諸地地域の動揺	・オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	8	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●				
						定期考査	●	●	●	●						
		欧米における近代国民国家の発展・アジア諸地域の動揺	1 ウィーン体制 2 欧米の再編と発展 3 アジア各地の同様と植民地化	6	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●				
定期考査						●	●	●	●							
帝国主義とアジアの民族運動・二つの世界大戦		1 帝国主義と世界分割 2 第一次世界大戦とロシア革命 3 ヴェルサイユ体制下の欧米とアジア 4 ファシズムと第二次世界大戦	6	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける。	提出物	●					●					
					定期考査	●	●	●	●							
第二次世界大戦後の世界		1 二大陣営の対立と冷戦時代の世界 2 第三世界の自立と危機 3 冷戦の解消と世界の多様化 4 現代文明と人類の課題	6	◎各地の歴史的展開を深く理解する。 ◎地域交流について多角的に理解する ◎大学入試問題に対応した力を身につける	提出物	●					●					
					定期考査	●	●	●	●							
2 学期評定																
学期		単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）	評価方法	関	思	技	知						
3 学期 （ 9 週 ）		大学入試共通テスト直前演習	1 問題演習 1 志望大学合格に向けた個別指導	12	各自の志望大学合格に向けた学習に前向きに、積極的に取り組むことができる	提出物	●				●					
						定期考査	●	●	●	●						
	3 学期評定															
年間評定																

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科		地理歴史	科目名	日本史B（自由選択）		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価				
使用教科書		詳説 日本史B（山川出版社）				教科担当	B組：金子 智宣 C組：金子 智宣			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
補助教材		新詳日本史（浜島書店） 日本史必修史料集（啓隆社） 日本史重要語句Check List（啓隆社）												
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準（到達目標）			評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	明治時代の復習①	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校2年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●			●				
						定期考査	●	●	●	●				
		大正時代の復習②	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校2年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●				●			
						定期考査	●	●	●	●				
	昭和・平成の復習③	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校2年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●				●				
					定期考査	●	●	●	●					
	近現代総合演習	・地方国公立大学演習 ・首都圏国公立大学演習	2	高校2年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。また、論述問題への意識を高め、知識をどのように表現するのかを考察できる。	提出物	●				●				
					定期考査	●	●	●	●					
	1学期評定													
	2学期（13週）	原始・古代の復習	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校3年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●				●			
						定期考査	●	●	●	●				
		中世の復習	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校3年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●				●			
						定期考査	●	●	●	●				
近世の復習	・中堅私大演習 ・難関私大演習	8	高校3年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。	提出物	●				●					
				定期考査	●	●	●	●						
前近代総合演習	・地方国公立大学演習 ・首都圏国公立大学演習	2	高校3年で学習した内容が実際の大学入試問題でどのように問われるかを理解し、傾向と対策を意識しながら演習に取り組むことができる。また、論述問題への意識を高め、知識をどのように表現するのかを考察できる。	提出物	●				●					
				定期考査	●	●	●	●						
2学期評定														
3学期（9週）	実践演習	・センター試験過去問演習 ・共通テスト予想演習	9	センター試験の過去問演習を通じて総合的な知識の定着をはかりつつ、共通テスト予想問題演習を通じて、歴史的思考力をさらに高めることができる。	提出物	●				●				
					提出物	●				●				
	実践演習	・難関国公立論述演習	9	難関国公立の過去問演習を通じて総合的な知識の定着をはかりつつ、歴史的思考力をさらに高めるだけでなく、自己の在り方に応じた歴史像をもち、表現できる。	提出物	●				●				
3学期評定														
年間評定														

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科	地理歴史	科目名	地理B (自由選択)		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価				
使用教科書	新編詳解地理B (二宮書店) 新詳高等地図 (帝国書院)				教科担当	A組：佐竹 綾 B組：佐竹 綾 C組：佐竹 綾 D組：佐竹 綾 E組：佐竹 綾			●	●	●	●	●
補助教材	新編地理資料 (とうほう) ウィニングコンパス (とうほう) データブックオブザワールド (二宮書店)												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)		評価方法							
主な 学習 内容 と 授 業 時 数	1 学 期 ( 1 3 週)	地図・地理情報 自然環境 世界の地形と気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界地図の変遷</li> <li>地図と地理情報、地形図の見方</li> <li>プレートテクトニクスと大地形</li> <li>地震と火山活動</li> <li>各小地形と人間生活</li> <li>気候区分と世界の気候</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年次の復習と問題演習</li> <li>地図の目的、特徴、利用について理解する</li> <li>自然環境への関心を高め理解を確認する</li> </ul>	小テスト	●				●		
						定期考査	●	●	●	●			
			世界の諸地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジア</li> <li>アフリカ</li> <li>北アメリカ、南アメリカ</li> <li>オセアニアと両極地方</li> <li>比較地誌</li> <li>問題演習</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域の自然環境から人文社会的な視点まで多面的に整理し、地域的な特色について理解を深める</li> <li>各種統計から地域理解を深める</li> </ul>	小テスト	●				●	
							定期考査	●	●	●	●		
		日本の諸地域と地誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の自然環境</li> <li>日本の産業と地域経済</li> <li>日本の都市と諸課題</li> <li>問題演習</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本および日本各地の地域的特色を理解する</li> <li>日本の集落や都市の成立、特色や変遷、諸課題について理解する</li> <li>現代日本の諸問題について主体的に多面的にとらえることができる</li> </ul>	小テスト	●				●		
						定期考査	●	●	●	●			
	1 学期評定												
		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題</li> <li>自然災害と防災</li> <li>農林水産業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂漠化、熱帯林の伐採、地球温暖化、オゾンホール、エルニーニョ現象</li> <li>地震、火山、洪水、ハザードマップ</li> <li>世界の農業、林業、水産業、食料生産、バイオ燃料</li> <li>問題演習</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球規模の環境問題についての原因や影響、地域的な特色と対策など理解する</li> <li>さまざまな自然災害自体への理解を深め、防災という観点から地域をとらえることができる</li> <li>世界の農林水産業を系統的に大観するとともに地域性を理解する</li> </ul>	小テスト	●				●		
						定期考査	●	●	●	●			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源、エネルギー</li> <li>鉱工業</li> <li>消費、観光、世界遺産</li> <li>交通、通信、貿易</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源、エネルギーの現状や偏在、移動</li> <li>世界の工業地域</li> <li>工業の立地、変遷</li> <li>消費行動、観光資源と移動</li> <li>鉄道、航空、船舶、インターネット</li> <li>輸出入の動向</li> <li>問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下資源の分布やエネルギーの利用についての世界的な動向を理解する</li> <li>世界の工業地域の立地や分布、特色、変化を把握する</li> <li>商業、サービス業の地域的特色を大観する</li> <li>交通、流通、貿易、観光行動などから世界の結びつきを理解する</li> </ul>	小テスト	●				●			
					定期考査	●	●	●	●				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口、人口問題</li> <li>村落、都市</li> <li>生活文化、民族、宗教</li> <li>国家、領域、国家群</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的な人口の動向、人口の変化に伴う諸問題</li> <li>村落や都市の成立、形態、都市問題</li> <li>人種、言語や宗教など民族、民族問題と地域紛争</li> <li>領域、国家、国家間の関係</li> <li>問題演習</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的な人口の動向を注視し、さまざまな人口問題を理解する</li> <li>村落、都市の成立を理解し、先進国、途上国の都市問題や都市の再開発を深める</li> <li>国家間の問題や民族問題、地域紛争のきっかけとなる事項について多面的に理解し、異文化理解を深める</li> </ul>	小テスト	●				●			
					定期考査	●	●	●	●				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の諸地域</li> <li>世界の諸課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題演習を中心に各単元の確認と応用</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習の復習、確認をするとともに、共通テストに向けた問題演習を行い、知識の定着、入試に向けた応用力をつけることをめざす</li> </ul>	小テスト	●				●			
					定期考査	●	●	●	●				
2 学期評定													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通テスト演習</li> <li>個別演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通テスト及び自己採点</li> <li>個別演習</li> </ul>	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題演習を繰り返して、基礎力の定着、確認を続け共通テスト対策の総仕上げとする</li> <li>国公立二次試験、私大入試に向けた個別の記述・論述問題に適応できる力をつける</li> </ul>	小テスト	●				●			
					提出物	●	●	●	●				
3 学期評定													
年間評定													

教科	数学	科目名	数学Ⅲ		対象学年	3年	単位数	6単位	観点別評価			
使用教科書	改訂版 数学Ⅲ (数研出版)				教科担当	C組: 山口 尚行・粕谷 和宏・稲村 有紀 D組: 山口 尚行・粕谷 和宏・稲村 有紀 E組: 山口 尚行・粕谷 和宏・稲村 有紀			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	改訂版 NEW ACTION LEGEND 数学Ⅲ (東京書籍) 改訂版 クリアー数学演習Ⅲ 受験編											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法			関	思	技	知	
1 学期 (13週)	関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>分数関数</li> <li>無理関数</li> <li>逆関数と無理関数</li> </ul>	6	分数関数・無理関数および逆関数と合成関数を学び、関数概念について理解する。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	極限	<ul style="list-style-type: none"> <li>数列の極限</li> <li>無限等比数列</li> <li>無限級数</li> </ul>	10	微分法、積分法の基礎として極限の概念を理解し、それを数列の極限の考察に活用できる。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	極限	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数の極限</li> <li>三角関数と極限</li> <li>関数の連続性</li> </ul>	8	微分法、積分法の基礎として極限の概念を理解し、それを関数値の極限の考察に活用できる。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	式と曲線	<ul style="list-style-type: none"> <li>放物線、楕円、双曲線</li> <li>2次曲線の平行移動</li> <li>2次曲線と直線</li> <li>2次曲線の性質</li> </ul>	10	2次曲線の基本的な性質を理解し、具体的な事象の考察に活用できる。	課題	●	●	●	●			
単元テスト					●			●	●			
定期考査								●	●	●		
式と曲線	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲線の媒介変数表示</li> <li>極座標と極方程式</li> <li>コンピュータといろいろな曲線</li> </ul>	9	曲線がいろいろな式で表現できることを理解し、具体的な事象の考察に活用できる。	課題	●	●	●	●				
				単元テスト	●			●	●			
				定期考査				●	●	●		
微分法	<ul style="list-style-type: none"> <li>微分係数と導関数</li> <li>導関数の計算</li> <li>いろいろな関数の導関数</li> <li>第n次導関数</li> <li>関数のいろいろな表し方と導関数</li> </ul>	14	いろいろな関数についての微分法を理解する。	課題	●	●	●	●				
				単元テスト	●			●	●			
				定期考査				●	●	●		
微分法の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>接線と法線</li> <li>平均値の定理</li> <li>関数の値の変化</li> <li>関数の最大と最小</li> <li>関数のグラフ</li> <li>方程式、不等式への応用</li> </ul>	14	微分法を用いて、関数の値の増減やグラフの凹凸などを考察し、微分法の有用性を認識する。	課題	●	●	●	●				
				単元テスト	●			●	●			
				定期考査				●	●	●		
微分法の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>速度と加速度</li> <li>近似式</li> </ul>	7	具体的な事象に対して、微分法を活用して考察することができる。	課題	●	●	●	●				
				単元テスト	●			●	●			
				定期考査				●	●	●		
1 学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法			関	思	技	知	
2 学期 (13週)	積分法	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定積分とその基本性質</li> <li>置換積分法</li> <li>部分積分法</li> <li>いろいろな関数の不定積分</li> </ul>	9	いろいろな関数についての不定積分に用いる手法を理解し、活用できる。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	積分法	<ul style="list-style-type: none"> <li>定積分とその基本性質</li> <li>定積分の置換積分法</li> <li>定積分の部分積分法</li> <li>定積分の種々の問題</li> </ul>	16	いろいろな関数についての定積分に用いる手法を理解し、活用できる。また、定積分と和の極限の関係を理解する。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	積分法の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>面積</li> <li>体積</li> <li>曲線の長さ</li> <li>速度と道のり</li> </ul>	18	積分法を図形の求積などに活用できる。	課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
	複素数平面	<ul style="list-style-type: none"> <li>複素数平面</li> <li>複素数の極形式と乗法、除法</li> <li>ド・モアブルの定理</li> <li>複素数と図形</li> </ul>	21	複素数を複素数平面を用いて図形的に表現、考察することができる。複素数の諸演算が平面上でどのような図形的性質を表すかを理解し、図形を考察する際に活用できる。	課題	●	●	●	●			
単元テスト					●			●	●			
定期考査								●	●	●		
演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>演習</li> </ul>	14		課題	●	●	●	●				
				単元テスト	●			●	●			
				定期考査				●	●	●		
2 学期評定												
3 学期 (9週)	演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>演習</li> </ul>	54		課題	●	●	●	●			
					単元テスト	●			●	●		
					定期考査				●	●	●	
3 学期評定												
年間評定												

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科	数学	科目名	数学Ⅰ（必選）		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	改訂版 数学Ⅰ（数研出版） 改訂版 数学A（数研出版）				教科担当	A組：島田 礼子 B組：島田 礼子 C組：島田 礼子		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
補助教材	ニューステージ数学演習ⅠA＋ⅡB（数研出版）											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）	評価方法			関	思	技	知	
1 学期 (13週)	数と式	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	2次関数	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	2次方程式と2次不等式	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	図形と計量	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
単元テスト					●		●	●				
定期考査						●	●	●				
データの分析	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
場合の数	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
図形の性質	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
確率	大学入試共通テスト対策基礎演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
整数の性質	大学入試共通テスト対策基礎演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のSTEPレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
1学期評定												
2 学期 (13週)	数と式	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	2次関数	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	2次方程式と2次不等式	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
					定期考査		●	●	●			
	図形と計量	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
単元テスト					●		●	●				
定期考査						●	●	●				
データの分析	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
場合の数	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
図形の性質	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
確率	大学入試共通テスト対策実践演習	2	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
整数の性質	大学入試共通テスト対策実践演習	4	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●		
				単元テスト	●		●	●				
				定期考査		●	●	●				
2学期評定												
3 学期 (9週)	総合演習	総合演習共通テスト対策	18	大学入学共通テスト対策ニューステージの学習単元のTRIALレベルの課題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解できる（解き直し含む）。	課題	●	●	●	●	●	●	
					単元テスト	●		●	●			
3学期評定												
年間評定												



令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科	数学	科目名	数学Ⅱ (必修)		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	改訂版 数学Ⅱ (数研出版)				教科書	A組: 山口 尚行 B組: 山口 尚行 C組: 山口 尚行	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	知識・理解			
補助教材	改訂版 シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B 受験編 (数研出版)											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法	関	思	技	知			
1 学期 (1-3週)	主な学習内容と授業時数	式と証明	二項定理、整式の除法、分数式の計算	2	【評価規準 (到達目標)】 ①乗法公式や小文字と展開・レポートの提出状況を確認し、学習の進捗を確認する。 ②各単元の学習内容における知識や技能を把握・習得していること、その内容を理解し、活用・発展させていること、小テストと課題・レポート、定期考査で評価する。レポートはグループワークを以て評価する。 物に、次の点の評価する。 ○二項定理の考え方を他の問題に適用できている。 ○計算の手順が正確になるように通分する順序を判断し、処理できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	●
		恒等式、等式の証明	恒等式、等式の証明	2	物に、次の点の評価する。 ○恒等式の考え方を他の問題に適用でき、数値代入法や係数比較法とのちがいを理解し、処理できている。 ○等式の証明において、結論から考えることができている。根拠を用いて説明できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		不等式の証明	不等式の証明	2	物に、次の点の評価する。 ○不等式の証明において、結論から考えることができている。根拠を用いて説明できている。 ○証明すべき不等式によって、適切な方法を提示することができている。相乗平均と相乗平均の大小関係などの考え方を適用できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		複素数と方程式	複素数とその計算、2次方程式の理論	2	物に、次の点の評価する。 ○計算の手順が正確になるように工夫できている。 ○係数に複素数が含まれる方程式で、適切な方法で考えることができ、恒等式の考え方を適用できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		剰余の定理・因数定理	剰余の定理・因数定理	2	物に、次の点の評価する。 ○剰余の定理と恒等式A=B-Q+Rの考え方を活用して立式することができる。化すべき適当な数値を判断できている。 ○因数定理を利用して高次方程式を因数分解できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		種々の方程式の解法	種々の方程式の解法	2	物に、次の点の評価する。 ○2次方程式の解の係数の関係を利用できる。また、その考え方を活用して、特定の値がわかっている状態からそれらを解とする方程式を作り出すことができる。 ○1以上の乗数の性質を利用して、適切な式の値を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		図形と方程式	点・直線・円	2	物に、次の点の評価する。 ○図形が特定の点を通るかどうかを判断でき、直線の平行条件や垂直条件を利用して直線の方程式を求めることができる。 ○2直線の距離の公式を適切な場面で使用できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		曲線と直線	曲線と直線	2	物に、次の点の評価する。 ○図形が特定の点を通るかどうかを判断でき、直線の方程式を用いて方程式を立式できている。 ○条件の扱いに応じて、それぞれの円の接線の方程式を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		軌跡	軌跡	2	物に、次の点の評価する。 ○条件を満たす点が存在する図形の方程式を求めることができ、その範囲が求まっている。 ○線分上の特定の軌跡の方程式や直線の交点の軌跡の方程式を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		領域、図形と式の種々の問題	領域、図形と式の種々の問題	4	物に、次の点の評価する。 ○式の値の最大値と最小値を直線の切片や円の半径などの図形の性質として考えることができ、図形の性質を判断材料として活用できている。 ○定数から定数を思いだし、立式し、領域と式の値の最大値と最小値の問題として扱えることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		三角関数	三角関数 (1)	2	物に、次の点の評価する。 ○2次方程式や2次関数の問題に帰着させることができ、置き換えた際の変数の変域を注意して考えることができる。 ○相加平均と相乗平均の大小関係の不等式を利用して定域の求め方を理解し、適切に帰着し処理できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		三角関数 (2)	三角関数 (2)	2	物に、次の点の評価する。 ○共通の角をもつ三角関数の合成や半角の公式の活用がされている。 ○正弦定理・余弦定理に就いて関係する関係式を立式することができる。加法定理を適用し、処理できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
1学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法	関	思	技	知			
2 学期 (1-3週)	主な学習内容と授業時数	指数関数・対数関数	指数関数・対数関数 (1)	2	物に、次の点の評価する。 ○指数を含んだ式に対して、適切な方法で対数を用いることができる。 ○常用対数の意味を理解し、桁数や最高位の桁数を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		指数関数・対数関数 (2)	指数関数・対数関数 (2)	2	物に、次の点の評価する。 ○2次方程式や2次関数の問題に帰着させることができ、置き換えた際の変数の変域を注意して考えることができる。 ○相加平均と相乗平均の大小関係の不等式を利用して定域の求め方を理解し、適切に帰着し処理できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		微分法・積分法	導関数と接線	2	物に、次の点の評価する。 ○微分係数や導関数の定義を理解し、見通しをもって導関数が求まっている。 ○微分を用いて接線の方程式を求めることができ、2次関数と接する場合と3次関数と接する場合で適切な方法を選択することができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		関数の増減・極値	関数の増減・極値	2	物に、次の点の評価する。 ○極値をもつ(もたない)条件を考えることができる。適切に場合分けすることができる。 ○極値をとるための必要条件を理解し、記述で説明できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		最大・最小 (微分法)	最大・最小 (微分法)	2	物に、次の点の評価する。 ○関数の性質を関数として扱えることができ、定義域内で微分法を利用して最大値と最小値を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		方程式・不等式への応用	方程式・不等式への応用	2	物に、次の点の評価する。 ○方程式の解の個数を関数の交点の座標の個数で考えることができ、解の符号を判断することができる。 ○接線の本数 (接点の個数) を解の個数として扱えることができ、さらに交点の座標の個数で考えることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		積分の計算	積分の計算	2	物に、次の点の評価する。 ○絶対値を含んだ関数の積分計算を適切な場合分けを行うことで処理することができる。 ○積分と積分の関係を理解し、初期条件の扱いを含め、処理できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		定積分で表された関数	定積分で表された関数	2	物に、次の点の評価する。 ○定積分で表された関数の定積分を求め、導関数や微分係数から関数の性質を判断することができる。 ○定積分で表された関数の積分範囲に定積分を含む場合に積分法を利用することができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		面積	面積	2	物に、次の点の評価する。 ○絶対値を含んだ関数と直線で囲まれた部分の面積を求め、計算の工夫をして面積を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		ベクトル	ベクトル	2	物に、次の点の評価する。 ○ベクトルの大きさの処理や内積の性質を適切に活用することで、値を求めたり証明したりすることができる。 ○ベクトルの平行や垂直の条件を表すことができ、見通しをもって証明できている。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		ベクトルと平面図形	ベクトルと平面図形	2	物に、次の点の評価する。 ○外心の性質からベクトルの垂直条件の利用がされている。外心の位置ベクトルを求めらる。 ○ベクトル方程式の考え方を応用してベクトルの存在範囲を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		ベクトルと空間図形	ベクトルと空間図形	2	物に、次の点の評価する。 ○平面上にあるための条件を式で表すことができ、空間とベクトルが関係するようになり式を作ることができる。 ○平面的な方程式と空間の方程式を導出でき、それらが空間上の点にできる図形を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
数列	等差数列・等比数列	2	物に、次の点の評価する。 ○等差数列と等比数列それぞれの一般項と和の式を組み合わせて立式することができる。公比や初項、初項などの未知数を求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●			
2学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法	関	思	技	知			
3 学期 (9週)	主な学習内容と授業時数	種々の数列	種々の数列	2	物に、次の点の評価する。 ○数列の項の値から項数を思い出すことができる。和の公式で表して求めることができる。 ○等差数列の和の公式として扱えることができる。置き換えや適切な方法で計算することができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		漸化式と数列	漸化式と数列	2	物に、次の点の評価する。 ○漸化式の値から項数を思い出すことができる。和の公式で表して求めることができる。 ○漸化式の値から項数を思い出すことができる。和の公式で表して求めることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
		数学的帰納法	数学的帰納法	2	物に、次の点の評価する。 ○帰納法から一般性を推定し、数学的帰納法を用いて証明することができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●	
数学Ⅱ・Ⅲのまとめ	数学Ⅱ・Ⅲのまとめ	12	物に、次の点の評価する。 ○未知の問題を既知の問題に帰着させることができる。 小テスト ● ● ● ● 課題・レポート ● ● ● ● 定期考査 ● ● ● ●	小テスト	●	●	●	●	●			
3学期評定												
年間評定												



令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科	数学	科目名	数学Ⅱ（自選）		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	改訂版 数学Ⅱ（数研出版）				教科担当	A組：鳥谷部 光 B組：鳥谷部 光 C組：鳥谷部 光 D組：鳥谷部 光			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	ニューステージ数学演習ⅠA+ⅡB（数研出版）											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）	評価方法							
1 学期 （ 1 3 週）	式と証明 複素数と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	図形と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	三角関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	指数関数 対数関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	4	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
課題・レポート					●	●	●					
小テスト					●	●	●	●				
ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習	4	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
数列	大学入学共通テスト対策問題演習	2	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
統計的な推測	大学入学共通テスト対策問題演習	3	教科書の練習問題の類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のCHECKのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
式と証明 複素数と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
図形と方程式	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
1学期期末考査		1		定期考査		●	●	●				
1学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）	評価方法							
2 学期 （ 1 3 週）	三角関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	指数関数 対数関数	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	微分法 積分法	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	ベクトル	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
					課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
	数列	大学入学共通テスト対策問題演習	4	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●			
課題・レポート					●	●	●					
小テスト					●	●	●	●				
統計的な推測	大学入学共通テスト対策問題演習	2	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のSTEPのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
総合演習	大学入学共通テスト対策問題演習	11	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のTRIALのレベルをノートに解いて提出できる。	定期考査		●	●	●				
				課題・レポート	●	●	●					
				小テスト	●	●	●	●				
2学期期末考査		1		定期考査		●	●	●				
2学期評定												
3 学期 （ 9 週）	総合演習	大学入学共通テスト対策問題演習	18	大学入学共通テストの類題を配布する。その問題を解いて提出して全問正解（解き直しを含む）できる。ニューステージの学習単元のTRIALのレベルをノートに解いて提出できる。	課題・レポート	●	●	●				
					小テスト	●	●	●	●			
3学期評定												
年間評定												

令和4年度 評価計画

東京都立富士高等学校

教科	理科	科目名	化学		対象学年	3年	単位数	4単位	観点別評価				
使用教科書	化学新訂版（実教出版）				教科担当	C組：吉田 敦 D組：関 登 E組：吉田 敦	知識・理解	技能	思考・判断・表現	関心・意欲・態度			
補助教材	スクエア最新図説化学（第一学習社） リードα化学基礎+化学（数研出版） 化学重要問題集 化学基礎・化学（数研出版） 大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学（数研出版）												
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	物質の状態と平衡 状態変化	物質の構造と融点・沸点 状態間の平衡	4	・状態変化を、日常生活や社会に関連させ、探究、考察しようとする。 ・状態変化は、構成粒子の分子運動に関係し、それが温度や圧力によるものであることを論理的、総合的に判断できる。 ・物質の沸点、融点を分子間力や化学結合と関連づけて理解している。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		気体の性質	ボイル・シャルルの法則 気体の状態方程式	8	・気体が示す様々な性質に着目し、探究しようとする。気体の法則の示す性質などについて化学的に考察し、その考えを説明することができる。 ・実験においては、沸点や融点の測定には減圧下や加圧下での沸騰実験などにも拡張、実験の測定結果から量的関係を的確に表現できる。気体の体積と圧力や温度変化との関係を理解している。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		固体の構造	結晶の構造 アモルファス	12	・固体のさまざまな性質に着目し、共通の事象について規則性を予測しようとする。 ・固体の構造について化学的に考察し、その考えを説明することができる。 ・結晶格子の概念および結晶の構造について理解している。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		溶液	溶解 溶解度 希薄溶液の性質 コロイド溶液の性質 (実験) 凝固点降下度 (実験) コロイド溶液	16	・液体の性質に着目し、共通の事象について規則性を予測しようとする。 ・希薄溶液の示す性質などについて化学的に考察し、その考えを説明することができる。 ・溶液の性質の法則性、コロイド溶液に関する事象について理解し、知識を身につけている。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		物質の変化と平衡 化学反応と熱・光エネルギー	エネルギーの変換と保存 化学反応と熱エネルギー ヘスの法則 化学反応と光エネルギー (実験) ヘスの法則	12	・化学反応に伴ってエネルギーの出入りがあることを理解し、代表的な物質の反応や性質の比較から推論することができる。また、導き出した考えを的確に表現することができる。 ・化学反応における熱および光の発生や吸収は、反応前後における化学エネルギーの差から生じる事を理解している。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
1学期評定													
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法		【知】	【技】	【思】	【関】	
主な学習内容と授業時数	2学期（13週）	無機物質 周期表	周期表と元素の分類	2	・無機物質に関する性質や反応に関する事象・現象に関心をもち、それらに関する基本的な概念や法則を意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 ・無機物質の性質や反応などについて、周期表と関連づけて考察することができる。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		非金属元素	水素と貴ガス ハロゲンとその化合物 酸素・硫黄とその化合物 窒素・リンとその化合物 炭素・ケイ素とその化合物 (実験) ハロゲンの性質 (実験) 二酸化硫黄・硝酸の性質	12	・日常生活と関わり深い無機物質について観察実験を行い、規則性を見出し、さまざまな事象の生じる要因やしくみを科学的に考察して報告書にまとめることができる。 ・無機物質の性質や反応について、観察実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、実験器具の選定や扱い方が身についている。典型元素と遷移元素の特徴を正確に把握できている。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		金属元素	アルカリ金属とその化合物 アルカリ土類金属とその化合物 1, 2族以外の典型元素とその化合物 遷移元素とその化合物 金属イオンの分離と確認 (実験) ナトリウムとカルシウム (実験) 遷移元素 (実験) 金属元素の分離	14	・無機物質について観察、実験を行うとともに、それらを日常生活と関連させたり、化学工業と関連づけて意欲的に探究したりしようとする。 ・無機物質と化学工業との関係をさまざまな観点で捉え、科学的に考察、判断できる。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		無機物質と人間生活	金属の利用 無機物質の利用 無機物質と生体	2	・無機物質がその特徴を生かして人間生活の中で利用されていることを理解し、その知識を応用することができる。	提出物	●		●	●			
						期末考査	●	●	●				
		総合演習	総合演習	22	・既習の知識を用いて、化学的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●		●	●	●		
						期末考査	●	●	●				
2学期評定													
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法		【知】	【技】	【思】	【関】	
学習内容と授業時数	3学期（9週）	総合演習	総合演習	36	・既習の知識を用いて、化学的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●	●	●	●			
						期末考査	●	●	●				
		3学期評定											
年間評定													

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科	理科	科目名	物理		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	高等学校 改訂 物理 (第一学習社)				教科担当	C組: 吉田 高志 D組: 吉田 高志 E組: 鈴木 晃			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	セミナー 物理基礎+物理 (第一学習社) 物理重要問題集 (数研出版)											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	電磁気	交流	6	・交流電源の仕組みや働きに関心をもち、公式など基本事項を理解している。 ・交流回路の回路素子が持つ性質を理解し、電流・電圧や消費電力を計算できる。 ・共振回路や電気振動を理解し、共振周波数を計算できる。	提出物	●	●		●		
						実験レポート	●	●	●			
						期末考査・小テスト		●		●		
		原子物理	原子物理	10	・光電効果を理解し、仕事関数や電流・電圧などを計算できる。 ・原子核反応について理解し、エネルギーなどを計算できる。 ・半減期を理解し、原子数などを計算できる。	提出物	●	●		●		
						実験レポート	●	●	●			
						期末考査・小テスト		●		●		
	全範囲	入試問題演習	10	・物理重要問題集を用いた演習を行い、力学を中心として総合的に物理現象を理解し、数値を使って精密に計算することができる。	提出物	●	●		●			
					実験レポート	●	●	●				
					期末考査・小テスト		●		●			
	1学期評定											
	1学期 (13週)	全範囲	入試問題演習	26	・物理重要問題集を用いた演習を行い、電磁気を中心として総合的に物理現象を理解し、数値を使って精密に計算することができる。	提出物	●	●		●		
						実験レポート	●	●	●			
期末考査・小テスト							●		●			
2学期評定												
1学期 (9週)	全範囲	入試問題演習	18	・物理重要問題集を用いた演習を行い、総合的に物理現象を理解し、数値を使って精密に計算することができる。	提出物	●	●		●			
					実験レポート	●	●	●				
					小テスト		●		●			
3学期評定												
年間評定												

令和4年度 評価計画

東京都立富士高等学校

教科	理科	科目名	生物		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	生物（数研出版）				教科担当	C組：塩入 直也 D組：塩入 直也 E組：塩入 直也			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	スクエア最新図説生物（第一学習社）、リードLightノート生物、セミナー生物基礎＋生物、大学入学共通テスト対策チェック＆演習生物 思考力・判断力・表現力を養う生物実験・考察問題集											
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法					
主な学習内容と授業時数	1学期	生命現象と物質	単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	8	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	13週	生殖と発生	単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	10	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	13週	生物の環境応答	単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	8	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
1学期評定												
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法					
主な学習内容と授業時数	2学期	生態と環境	単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	8	単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	13週	生物の進化と系統	単元の基礎・標準問題レベルの内容の確認	10	単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	13週	実験考察問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習	8	大学入学共通テストレベルの問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						期末考査・実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
2学期評定												
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法					
主な学習内容と授業時数	3学期	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	9週	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける 志望大学の入試問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
	9週	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける 志望大学の入試問題が解ける	提出物	●	●	●	●		
						実技試験	●	●	●	●		
						授業態度		●		●		
3学期評定												
年間評定												

令和4年度 評価計画

東京都立富士高等学校

教科	理科	科目名	生物基礎		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価			
使用教科書	生物基礎（数研出版）				教科担当	A組：塩入 直也 B組：塩入 直也 C組：塩入 直也			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	スクエア最新図説生物（第一学習社）、リードLightノート生物基礎、セミナー生物基礎＋生物、ベストフィット生物基礎、大学入学共通テスト対策チェック＆演習生物基礎											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期	生物と遺伝子	生物の特徴 遺伝子とのはたらき	8	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
	1学期	生物の体内環境の維持	体内環境の恒常性 体内環境の調節と免疫	10	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
	3週	生物の多様性と生態系	植生の多様性と分布 生態系とその保全	8	単元の基礎・基本の定着 問題集の基本問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
1学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法							
主な学習内容と授業時数	2学期	実験考察問題演習	生物の特徴 遺伝子とのはたらき	8	単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
	1学期	実験考察問題演習	体内環境の恒常性 体内環境の調節と免疫	10	単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
	3週	実験考察問題演習	植生の多様性と分布 生態系とその保全	8	単元の応用・発展の定着 問題集の実験考察問題が解ける	提出物	●	●		●		
						期末考査・実技試験	●	●	●			
						授業態度		●		●		
2学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法							
主な学習内容と授業時数	3学期	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける	提出物	●	●		●		
						実技試験	●	●				
						授業態度				●		
	9週	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける 志望大学の入試問題が解ける	提出物	●	●		●		
						実技試験	●	●				
						授業態度				●		
	9週	総合問題演習	大学入学共通テスト対策問題演習 私学個別試験、国公立二次試験の対応	6	大学入学共通テストレベルの問題が解ける 志望大学の入試問題が解ける	提出物	●	●		●		
						実技試験	●	●				
						授業態度				●		
3学期評定												
年間評定												

令和4年度 評価計画

東京都立富士高等学校

教科	理科	科目名	化学		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価					
使用教科書	化学新訂版（実教出版）				教科担当	C組：吉田 敦 D組：吉田 敦 E組：吉田 敦	知識・理解	技能	思考・判断・表現	関心・意欲・態度				
補助教材	スクエア最新図説化学（第一学習社） リードα化学基礎+化学（数研出版） 化学重要問題集 化学基礎・化学（数研出版） 大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学（数研出版）													
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	有機化合物 有機化合物の特徴と分類	有機化合物の特徴 有機化合物の分類 構造式の決定	4	・有機化合物に関する性質や反応に関する事象・現象に関心を持ち、その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 ・炭化水素、官能基をもつ有機化合物の性質や反応性が構造に特徴づけられることを見出し、説明することができる。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		脂肪族炭化水素	飽和炭化水素 不飽和炭化水素	5	・構造式によって、その化合物の性質や反応性について推論することができる。 ・炭化水素の分類とその反応性の関係や構造異性体の関係を理解し、知識として身につけている。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		酸素を含む脂肪族化合物	アルコールとエーテル アルデヒドとケトン カルボン酸とエステル (実験) アルコールの性質 (実験) エステルの合成	7	・有機化合物の性質や反応について、観察、実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、実験器具の選定や扱い方が身についている。 ・有機化合物の性質が官能基により特徴づけられることを具体的な物質で理解し、さらに有機化合物相互の関連性について知識として身につけている。	提出物	●		●	●				
						期末考査	●	●	●					
		芳香族化合物	芳香族炭化水素 酸素を含む芳香族化合物 窒素を含む芳香族化合物 混合物の分離 (実験) サリチル酸の反応 (実験) アニリンブラックとアゾ染料 (実験) 混合物の分離	8	・ベンゼン、置換基をもつ芳香族化合物の性質や反応性が構造に特徴づけられることを見出し、異性体、配向性などを論理的に考察し、説明することができる。 ・芳香族化合物の性質が置換基により特徴づけられることを具体的な物質で理解し、さらに芳香族化合物相互の関連性について知識として身につけている。	提出物	●		●	●				
						期末考査	●	●	●					
		有機化合物と人間生活	エネルギーの利用 洗剤 染料と染色 医薬品 有機化合物と生体	2	・有機化合物について観察、実験を行うとともに、それらを日常生活と関連させて探究しようとする。 ・有機化合物の性質や反応性について、日常生活に関連させて理解している。	提出物	●		●	●				
						期末考査	●	●	●					
1学期評定														
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法	【知】	【技】	【思】	【関】			
主な学習内容と授業時数	2学期（13週）	高分子化合物	高分子化合物の分類と特徴	2	・高分子化合物に関する性質や反応に関する事象・現象に関心を持ち、その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 ・高分子化合物の構造や性質について理解し、知識を身につけている。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		天然高分子化合物	糖 タンパク質 核酸 (実験) 糖の性質 (実験) タンパク質の性質	10	・天然高分子化合物の性質や反応性が、その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し、いくつかの天然高分子化合物について具体的に考察することができる。 ・天然高分子化合物の構造や性質について理解し、知識を身につけている。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		合成高分子化合物	合成高分子化合物の分類 合成繊維 合成樹脂（プラスチック） 機能性高分子化合物 ゴム (実験) 高分子化合物の合成	8	・合成高分子化合物の性質や反応性が、その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し、いくつかの合成高分子化合物について具体的に考察することができる。 ・合成高分子化合物の構造、性質および合成について理解し、知識を身につけている。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		高分子化合物と人間生活	繊維 機能性高分子 資源の再利用	2	・高分子化合物について観察、実験を行うとともに、それらを日常生活と関連させて探究しようとする。 ・高分子化合物の性質や反応性について、人間生活に関連させて理解している。	提出物	●		●	●				
			期末考査			●	●	●						
		総合演習	総合演習	4	・既習の知識を用いて、化学的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●		●	●				
						期末考査	●	●	●					
2学期評定														
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法	【知】	【技】	【思】	【関】			
学習内容と授業時数	3学期（9週）	総合演習	総合演習	18	・既習の知識を用いて、化学的思考力をはたらかせて問題を解答することができる。	提出物	●	●	●	●				
						3学期評定								
		年間評定												

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校

教科		保健体育	科目名	体育		対象学年	3年	単位数	3単位	観点別評価			
使用教科書		最新高等保健体育改訂版（大修館）				教科担当	A組：長 明日香・西村 猛・宋 強賢 B組：長 明日香・西村 猛・宋 強賢 C組：長 明日香・西村 猛・宋 強賢 D組：長 明日香・中島 由香里・宋 強賢 E組：長 明日香・中島 由香里・宋 強賢			●	●	●	●
補助教材		なし											
学期	単元	学習内容		配当時間	評価規準（到達目標）			評価方法		●	●	●	●
1 学期 (13週)	球技1 (2単位) 球技2 (1単位)	球技1…バドミントン・ソフトボール・テニス 球技2…バレーボール・卓球・ニュースポーツ		12	それぞれの役割を責任を持って行う。 授業案を作成し、グループで協力して活動する。 ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	提出物	●	●	●				
						実技試験	●	●	●	●			
				授業態度		●							
				提出物		●	●		●				
				実技試験		●	●	●	●				
				授業態度		●							
	2 学期 (13週)	球技1 (2単位) 球技2 (1単位)	球技1…バドミントン・ソフトボール・テニス 球技2…バレーボール・卓球・ニュースポーツ		10	それぞれの役割を責任を持って行う。 授業案を作成し、グループで協力して活動する。 ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	提出物	●	●	●	●		
							実技試験	●	●	●	●		
					授業態度		●						
					提出物		●	●		●			
					実技試験		●	●	●	●			
					授業態度		●						
	3 学期 (9週)	球技1 (2単位) 球技2 (1単位)	球技1…バドミントン・ソフトボール・テニス 球技2…バレーボール・卓球・ニュースポーツ		9	それぞれの役割を責任を持って行う。 授業案を作成し、グループで協力して活動する。 ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	提出物	●	●	●	●		
実技試験							●	●	●	●			
授業態度					●								
提出物					●		●		●				
実技試験					●		●	●	●				
授業態度					●								
1学期評定													
2学期評定													
3学期評定													
年間評定													



教科	英語	科目名	コミュニケーション英語Ⅲ		対象学年	3年	単位数	3単位	観点別評価			
使用教科書	Revised Element English CommunicationⅢ (啓林館)				教科担当	A組：千葉 裕二 B組：千葉 裕二 C組：千葉 裕二 D組：千葉 裕二 E組：千葉 裕二			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	予習ノート、リスニング教材、速読教材、Vintage (いっずな書店) Cutting Edge Orange(エミル出版)											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解			
1 学期 (13週)	Lesson 1 Lies, Damned Lies, and Statistics リスニング導入 入試問題演習① Vintage 1-6 Cutting Edge Orange1-3	・統計がどのように嘘をつかについて理解する。 ・折れ線グラフを使ったデータの見え方の違いを理解する。 ・統計を利用する際に筆者と読者が気をつけるべきことについて理解する。 ・なぜ誤解を生むような統計データが使用されるのか、またそれをどのように見抜くかについて話し合う。	9	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力の基礎が確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	Lesson 2 Language Extinction Lesson 3 Environment or Orangutans? リスニング基礎 Vintage 7-12 Cutting Edge Orange3-5	・何が言語を消滅させるのかを理解する。 ・言語が消滅するときに私たちが失うものは何かを理解する。 ・世界の言語を守るためにどのような取り組みが行われているかを理解する。 ・日本で英語を話す人々が増えれば、日本語も消滅すると思うかについて意見交換する。 ・オランウータンが絶滅の危機に瀕している理由を理解する。 ・ヤシ油の人気の再燃している理由を理解する。 ・ヤシ油の人気のオランウータンにおよぼす影響を理解する。	12	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力の基礎が確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	Lesson 4 The Truth about Grit リスニング演習 Vintage 13-18 Cutting Edge Orange6-8	・ニュートンが万有引力の概念を思いついた逸話の真実を理解する。 ・心理学者が気骨について研究し始めた経緯を理解する。 ・気骨に対するよりよい理解が何を可能にするかを理解する。 ・気骨を鍛える方法について意見を述べる。	9	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	1 学期期末考査			1		期末考査		●		●		
	Lesson 5 A Class from Stanford University リスニング演習 Vintage 7-12 Cutting Edge Orange6-8	・筆者が授業で出した課題がどのようなものだったかを理解する。 ・それぞれのチームが課題にどのように取り組んだかを理解する。 ・この課題から得られる教訓を理解する。 ・自分がこの授業を受ける生徒だったら何をやるかについて意見を述べる。	6	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	Review	Lesson 1～5の復習		2	まとめ バラグラフライティング 文法・語法の復習	確認テスト・実技試験	●	●	●	●		
	1 学期評定											
	2 学期 (13週)	Lesson 6 The Mpemba Effect リスニング演習 Vintage 19-24 共通テスト入門演習	・ムペンバが発見した現象について理解する。 ・発見を否定されたときにムペンバが何をしたかを理解する。 ・「ムペンバ効果」をめぐる議論について理解する。 ・子どものころに答えが見つからなかった問いについて考える。	8	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が高いレベルで確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●		
		Lesson 7 Invisible Gorilla リスニング演習 Vintage 25-29 共通テスト入門演習	・ゴリラ実験がどのように行われ、どのような結果が出たかについて理解する。 ・ゴリラ実験によってわかったことと、それが何を示しているかを理解する。 ・「非注意性盲目」と「注意の錯覚」がなぜ起こるかを理解する。 ・目立つものを見逃した経験について話し合う。	8	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が高いレベルで確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●		
		Lesson 8 A Small Crime Lesson 9 Praying Hands リスニング演習 共通テスト基礎演習	・主人公がしかられることになった経緯を理解する。 ・主人公が部屋で考えていたことを理解する。 ・主人公の父親が主人公に言いたかったことを理解する。 ・落書きは芸術か犯罪かについて自分の意見をまとめ、市長に電子メールを書く。 ・アルブレヒトとアルパートがどのような約束をしたかを理解する。 ・アルブレヒトに学校に行くことを勧められたアルパートが泣いた理由を理解する。 ・「折りの手」を見たときに、筆者が読者に思い出してほしいことを理解する。	12	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が高いレベルで確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●		
Lesson 10 All the Good Things リスニング演習 共通テスト基礎演習		・マークに関する筆者の思い出を理解する。 ・クラスの雰囲気が悪くなったときに筆者がしたこと、それがどのような効果をあげたかを理解する。 ・マークの葬式で筆者が知ったことを理解する。	8	4技能をバランスよく習得し、総合的な英語力が高いレベルで確立している。 ・ Summary ・ Retelling ・ Listening ・ Writing ・ Reading ・ Speaking	提出物 期末考査・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
2 学期期末考査			1		期末考査		●		●			
Review		Lesson 6～10の復習		2	まとめ エッセイ 文法・語法の復習	確認テスト・実技試験	●	●	●	●		
2 学期評定												
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)	評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解			
3 学期 (9週)	総まとめ 入試問題演習①	・共通テストに対応した演習問題実践 ・共通テストリスニングに対応した演習問題実践	2	バランスよく習得した総合的な英語力が、共通テストに対応できるレベルで確立している。	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	総まとめ 入試問題演習②	・国公立大学2次試験、私立大学個別試験に対応した演習問題実践 ・国公立大学2次試験、私立大学個別試験リスニングに対応した演習問題実践	25	バランスよく習得した総合的な英語力が、国公立大学2次試験、私立大学個別試験に対応できるレベルで確立している。	提出物 確認テスト・実技試験 授業態度	●	●	●	●			
	3 学期評定											
年間評定												



教科	英語	科目名	英語表現Ⅱ	対象学年	3年	単位数	3単位	観点別評価			
使用教科書	be English Expression II (いいづな書店)			教科担当	A組：残間 紀美子・黒崎 良一 B組：黒崎 良一・平山 たみ子 C組：島田 昭彦・平山 たみ子 D組：島田 昭彦・残間 紀美子 E組：黒崎 良一・島田 昭彦			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
補助教材	入試必携英作文 (数研出版) 全演習発展英文法・語法問題1100 (いいづな書店) 解体英熟語 (Z会) 共通テスト英語 読解トレーニング(エミル出版) 共通テスト単元別問題集 英語 (リーディング) 対策 (駿台文庫) Cutting Edge Orange(エミル出版) 2022リーチ40 (美誠社)										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法				
主な学習内容と授業時数	1学期(1週)	入試必携英作文 第1,2章	主語の決定(1) 主語の決定(2)	10	主語を適切に選択し、多少、増減、存在、一般論などについて表現できる。	提出物	●	●	●	●	
		英文法・語法問題1100 1, 2, 3, 4, 5章	動詞の語法 時制 態 助動詞 仮定法			確認テスト・実技試験		●	●	●	
		授業態度	●								
	1学期(1週)	入試必携英作文 4,5章	目的の表現 理由の表現 時制 (1)	10	to doやso thatなどを用いて目的を表現することができる。 because, since, so~that, such~that などを用いて理由を表現できる。 現在完了形・過去形などの時制を適切に用いて表現できる。	提出物	●	●	●	●	
		英文法・語法問題1100 6, 7, 8, (9), 10, 11	不定詞 分詞 動名詞 (動詞を含むイディオム) 形容詞の語法 副詞の語法			確認テスト・実技試験		●	●	●	
		授業態度	●								
	1学期(3週)	入試必携英作文 6~8章	時制 (2) 動詞の語法 関係詞	10	現在形・現在進行形・be going to・willを適切に用いて表現できる。 知覚動詞や使役動詞などのSVOCをとる動詞を適切に用いて表現することができる。 関係代名詞と関係副詞、whatとthat、制限用法・非制限用法を区別しながら表現できる。	提出物	●	●	●	●	
		英文法・語法問題1100 12, (13), 14, 15	比較 (形容詞・副詞のイディオム) 冠詞・名詞の語法 代名詞の語法			確認テスト・実技試験		●	●	●	
		授業態度	●								
	1学期期末考査			1		期末考査		●		●	
	1学期(1週)	入試必携英作文 9章	時間の表現	8	時間に関する内容を正確に表現できる。	提出物	●	●	●	●	
		英文法・語法問題1100 (16), 17章	(名詞を含むイディオム) 関係詞の用法			確認テスト		●	●	●	
		授業態度	●								
	1学期評定										
2学期(1週)	共通テスト単元別問題集	伝言・メモ・掲示物の読解 掲示物の読解 レシビとそれに対するコメントの読解 意見が分かれる問題を取り上げた記事とそれに対するコメントの読解 イラスト・写真を伴うブログの読解 エッセイ風読み物の読解 社会的テーマの記事と論評、論説文読解 物語の読解	8	・様々な場面・内容・形式の読み物・グラフ・表から必要な情報を制限時間内に探すことができる。 ・書かれた内容の事実と意見を区別することができる。 ・伝記や物語について出来事の流れや要旨を制限時間内にまとめることができる。 ・対立する意見のそれぞれの立場や主張とその根拠を捉えることができる。	提出物	●	●	●	●		
	語法問題1100 18, (19), 20, 21, 22, (23, 24, 25)章	接続詞の用法 (前置詞と群前置詞の用法) 主語と動詞の一致 疑問文と語順 否定・省略・強調 (時制の一致と話法 会話表現 共通語補充)			確認テスト・実技試験		●	●	●		
	授業態度	●									
	2学期(1週)	入試必携英作文 10~14章	数字の表現 仮定・条件の基本 仮定・条件の応用 比較の基本 比較の応用	10	数字を適切に表現することができる。 現実か仮定かを区別して仮定・条件を表現できる。 比較表現を正確に表現できる。 国公立・難関私立大学の個別試験レベルの英文を、筆者の意見や要旨を捉えながら読解し、内容や内容についての自分の考えを英語や日本語で正確に表現することができる。	提出物	●	●	●	●	
		Cutting Edge Orange L. 11~13	L. 11 「駅の落書き」 L. 12 「AIと機械学習」 L. 13 「17世紀のSNS」			確認テスト・実技試験		●	●	●	
		授業態度	●								
	2学期(3週)	入試必携英作文 15~18章	譲歩の表現 重要表現 (1) 重要表現 (2) Aは…だ	10	「たとえ～でも、どんなに～でも、いつ～しても」を区別して譲歩を表現できる。 相違を表す表現、itを用いた表現、Aは…だにあたる表現を適切に用いることができる。 国公立・難関私立大学の個別試験レベルの英文を、筆者の意見や要旨を捉えながら読解し、内容や内容に関する自分の考えについて英語や日本語で正確に表現することができる。	提出物	●	●	●	●	
		Cutting Edge Orange L. 14~16	L. 14 「米国の格差」 L. 15 「写真のデジタル化」 L. 16 「誤信のメカニズム」			確認テスト・実技試験		●	●	●	
		授業態度	●								
	2学期期末考査			1		期末考査		●		●	
2学期(1週)	2022リーチ40 1~4	共通テスト形式の問題演習	10	・様々な内容の読み物・グラフ・表から必要な情報を素早く見つけ出すことができる。 ・書かれた内容の事実と意見を明確に区別することができる。 ・伝記や物語について出来事の流れを素早く理解し、要旨をまとめることができる。 ・対立する意見のそれぞれの立場や主張とその根拠を確実に捉えることができる。	提出物	●	●	●	●		
	期末考査・実技試験				●	●	●				
	授業態度	●									
2学期評定											
3学期(9週)	2022リーチ40 5~8	共通テスト形式の問題演習	27	共通テスト形式の模擬問題で8割以上得点できる。 国公立・難関私立大学の個別試験レベルの英文を、筆者の意見や要旨を捉えながら素早く読解し、内容や内容に関する自分の考えについて英語や日本語で早く正確に表現することができる。	提出物	●	●	●	●		
	入試過去問題	個別試験入試問題演習			確認テスト・実技試験		●	●	●		
	授業態度	●									
3学期評定											
年間評定											

教科	外国語	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ		対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価							
使用教科書	Revised Element English CommunicationⅡ (啓林館)				教科担当	A組: 岩鶴 百葉・堀 淳一郎・藤澤 文洋 B組: 岩鶴 百葉・堀 淳一郎・藤澤 文洋 C組: 藤澤 文洋			●	●	●	●				
補助教材	英語の構文150作文と解釈の16章 (美誠社) Critical Point 2 (EMILE出版) 大学共通テストリスニング分野別10分 (EMILE出版)															
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準 (到達目標)			評価方法		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解				
主な学習内容と授業時数	1学期 (1週)	作文と解釈の16章 第1,2章 Critical Point Chapter 1,2	It構文・不定詞 動詞・時制	4	itが指す内容を読み取ることができる。 It構文を適切に用いて主張や英訳を分かりやすく表現できる。 不定詞を適切に用いて表現できる。 他動詞と自動詞を区別して適切な目的語や前置詞を用いることができる。 時制の違いに注意して適切に用いることができる。	提出物	●	●	●	●	●	●				
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●				
							授業態度	●								
	1学期 (1週)	作文と解釈の16章 第3,4,5章 Critical Point Chapter 3,4,5	動名詞・分詞・助動詞 助動詞・受動態・仮定法・準動詞1	8	動名詞を適切に用いて名詞句を作ることができる。 分詞を用いて後置修飾の範囲を理解し、また名詞や節を修飾できる。 助動詞や受動態を適切に用いて表現できる。 仮定や条件の内容を理解し、また適切に表現できる。 使役・知覚動詞を用いた文の主述関係を理解し、また適切に表現できる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●			
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●			
							授業態度	●								
	1学期 (1週)	作文と解釈の16章 第6,7,8章 Critical Point Chapter 6,7,8	主述関係・関係詞・比較1 準動詞2,3・関係詞	6	能動・受動・使役・知覚などの関係を読み取ることができる。 また適切に動詞を活用させることができる。 関係詞を用いて名詞や文を修飾できる。 比較表現を正確に表現できる。 不定詞を適切に用いて表現できる。 動名詞を適切に用いて名詞句を作ることができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●			
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●			
							授業態度	●								
		1学期期末考査		1		期末考査			●			●				
	1学期 (1週)	作文と解釈の16章 第9章 Critical Point Chapter 9	比較2 接続詞	4	比較対象を理解でき、また正確に表現できる。 接続詞を適切に用いて表現できる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●			
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●			
							授業態度	●								
		大学共通テストリスニング 分野別10分 (EMILE出版)	第1~9回	3	共通テスト (リスニング) 形式の模擬問題で8割以上得点できる。	提出物・実技試験	●	●	●	●	●	●	●			
	1学期評定															
	2学期 (1週)	作文と解釈の16章 第10,11,12章 Critical Point Chapter 10,11,12	仮定法・否定・目的・結果・程度・時間 疑問詞・疑問文・比較・否定・倒置	6	仮定や条件の内容を理解し、また適切に表現できる。 部分否定やnotを使わない否定、慣用表現などを含む文を理解でき、また適切に表現できる。 so...that...などの構文を用いることができる。 適切な疑問詞を用いて疑問文を作ることができる。 比較表現を正確に表現できる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●			
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●			
							授業態度	●								
		作文と解釈の16章 第13,14,15章 Critical Point Chapter 13,14,15	強調・譲歩・対比・条件・主張・根拠 実践演習	8	It is...that...など強調の構文を用いて表現できる。 ディスコースマーカーを用いて筆者の主張を理解し、また自分の主張を整理できる。 名詞・代名詞・形容詞・副詞など品詞分類を理解し、適切な品詞を用いることができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●			
						確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●			
							授業態度	●								
作文と解釈の16章 第16章 Critical Point Chapter 16,17,18,19,20		無生物主語 実践演習	6	無生物主語の文を読み、「主語のせいで/おかげで~する」という内容を理解できる。また、無生物主語を含む文で適切に表現できる。 名詞・代名詞・形容詞・副詞など品詞分類を理解し、適切な品詞を用いることができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●				
					確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●				
						授業態度	●									
		2学期期末考査		1		期末考査			●			●				
2学期 (1週)	作文と解釈の16章 長文	共通テスト形式の問題演習 個別試験入試問題演習	2	実際の入試問題に触れ、制限時間内に解答を記述することができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●				
					期末考査・実技試験		●	●	●	●	●	●				
						授業態度	●									
	大学共通テストリスニング 分野別10分 (EMILE出版)	第10~20回	3	共通テスト (リスニング) 形式の模擬問題で8割以上得点できる。	提出物・実技試験	●	●	●	●	●	●	●				
2学期評定																
3学期 (9週)	作文と解釈の16章 Critical Point 大学共通テストリスニング 分野別10分 (EMILE出版)	共通テスト形式の問題演習 個別試験入試問題演習	2	共通テスト形式の模擬問題で8割以上得点できる。 国公立・難関私立大学の個別試験問題で制限時間内に解答を記述することができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●				
					確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●				
						授業態度	●									
	作文と解釈の16章 Critical Point 大学共通テストリスニング 分野別11分 (EMILE出版)	総合演習・個別指導	16	共通テスト形式の模擬問題で9割以上得点できる。 国公立・難関私立大学の個別試験問題で制限時間内に解答を記述することができる。	提出物	●	●	●	●	●	●	●				
					確認テスト・実技試験		●	●	●	●	●	●				
					授業態度	●										
3学期評定																
年間評定																

教科	英語	科目名	英語表現Ⅱ（文型必修選択）	対象学年	3年	単位数	2単位	観点別評価					
使用教科書	be English Expression Ⅱ（いづな書店）			教科担当	A組：堀 淳一郎・島田 昭彦 B組：堀 淳一郎・島田 昭彦 C組：堀 淳一郎・島田 昭彦			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
補助教材	Crossbeam 5(エミル出版) ランダム演習形式によるクローザー頻出英文法・語法問題（文英堂）												
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）		評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	Crossbeam 5 Chapter 1, 2, 3, 4	入試問題演習（慶応大、甲南大、法政大、和歌山大）	8	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
							確認テスト		●	●	●		
								授業態度	●				
		Crossbeam 5 Chapter 5, 6, 7	入試問題演習（埼玉大、関西学院大、東邦大）	8	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
								確認テスト		●	●	●	
								授業態度	●				
		Crossbeam 5 Chapter 8, 9, 10	入試問題演習（はこだてみらい大、西南学院大、広島大）	8	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
								確認テスト		●	●	●	
								授業態度	●				
		1学期期末考査						期末考査		●		●	
				生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		2	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●
								確認テスト		●	●	●	
								授業態度	●				
	1学期評定												
	2学期（13週）	Crossbeam 5 Chapter L1, 2, 3, 4	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		6	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●	
								確認テスト		●	●	●	
								授業態度	●				
		Crossbeam 5 Chapter L5, 6, 7, 8	文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		8	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●	
								確認テスト		●	●	●	
								授業態度	●				
Crossbeam 5 Chapter L9, 10, 11, 12		文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		8	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
							確認テスト		●	●	●		
							授業態度	●					
2学期期末考査				1		期末考査		●		●			
Crossbeam 5 Chapter L13, 14		文法演習 生徒のニーズに応じた大学入試の過去問		3	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
							確認テスト		●	●	●		
							授業態度	●					
2学期評定													
3学期（9週）	プリント	入試問題演習		18	共通テストで8割得点ができる力を養うと共に、難関私立大学の入試に対応できる力を養う。		提出物	●	●	●	●		
							確認テスト		●	●	●		
							授業態度	●					
	3学期評定												
年間評定													

教科	総合	科目名	総合的な探究の時間	対象学年	3年	単位数	1単位	観点別評価			
使用教科書	なし			教科担当	A組：千葉 裕二 B組：田原 桜子 C組：箱崎 純一 D組：山口 尚行 E組：吉田 敦			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材	富士未来学：本校独自テキスト										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準（到達目標）			評価方法				
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	「総合・進路学習」進路ガイダンス	進路決定までの概要を聞き、各自で課題を設定し、進路学習計画を立案し、計画書を作成する。	2	各自の進路計画が、長期の展望に立って、適確に立案できたか計画書を提出させて評価する。			ワークシート	●	●	●
		「総合・進路学習」学習ガイダンスⅠ	受験に向けた模試の活用法や振り返りをワークシートに沿って情報を整理・分析する。次回の模試の目標得点を設定する。	2	日頃の学習活動や模試の活用についてワークシートを提出させて評価する。			ワークシート	●	●	●
		「富士未来学Ⅵ」アカデミック・ライティング講座Ⅱ	受験に向けた模試の活用法や振り返りをワークシートに沿って情報を整理・分析する。次回の模試の目標得点を設定する。	4	自分の論文の要旨を英語で作成する方法や、英語での口頭発表の方法を学ぶ。			本校独自テキスト	●	●	●
		「総合・文章表現学習」現代社会の諸課題の研究	現代社会の直面する諸課題について、各自の興味・関心に従って課題を選択し、研究テーマを設定する。	5	自己及び社会、また、自己の将来への展望等についての理解が、文章表現学習によって深まったかを、レポートや志願書を提出させて、評価する。			ワークシート	●	●	●
	1学期評定										
	2学期（13週）	「富士未来学Ⅵ」3年間の振り返り	3年間の課題研究「富士未来学」の振り返りを行う。	3	テキストに沿って自身の活動を振り返ることができたかを評価する。			本校独自テキスト	●	●	●
		「総合・進路学習」学習ガイダンスⅢ	受験に向けた模試の活用法や振り返りをワークシートに沿って情報を整理・分析する。次回の模試の目標得点を設定する。	3	日頃の学習活動や模試の活用についてワークシートを提出させて評価する。			ワークシート	●	●	●
		「総合・進路学習」共通テスト願書指導	共通テストの出願に向けて、注意点や教科選択に留意して正確な記入を行う。	3	各自の進路計画が、長期の展望に立って、適確に立案できたか計画書を提出させて評価する。			ワークシート	●	●	●
		「総合・進路学習」学習ガイダンスⅣ	受験に向けた模試の活用法や振り返りをワークシートに沿って情報を整理・分析する。次回の模試の目標得点を設定する。	4	日頃の学習活動や模試の活用についてワークシートを提出させて評価する。			ワークシート	●	●	●
	2学期評定										
	学期（9週）	「総合・進路学習」探究活動のまとめ	1年間、探究に取り組むことで理解したことや将来の在り方、生き方について考えたことをまとめて「3年間の軌跡」として報告書を作成する。	9	自分自身の適性や興味の方向性を、進路学習及び文章表現学習を通して考え、報告書を作成させ、評価する。			ワークシート	●	●	●
		3学期評定									
	年間評定										